

広報 な か わ だ 2025年 10月



第536号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2025年10月5日

<https://nakawada-catholic.com>



「泉のほとり」

フランシスコ 張 環 縮 神父

10月7日は『ロザリオの聖母』の記念日ですが、これは1571年のギリシア・レバントの海戦でキリスト教徒の連合艦隊がオスマン帝国艦隊に対して勝利を取ったことを記念して、聖ピオ五世教皇（1566-1572）によって定められました。この勝利は、ロザリオの祈りによってもたらされた聖母の助けによるものであると信じられています。またレオ十三世教皇（1878～1903）は10月を『ロザリオの月』と決めました。何年前か前、教皇フランシスコも全世界のカトリック信者に向けて、10月の「ロザリオの月」の間、毎日「ロザリオの祈り」を唱えるよう呼びかけていました。教皇はカトリック信者に、「神の民としての交わりと悔い改めのうちに一致して、私たちが神から引き離し、仲たがいさせようと絶えず試みている悪魔からの保護」を願い、「神の聖なる母と聖ミカエル大天使に祈る」よう促していました。教皇はマリアに教会の保護を願って祈ると同時に、「教会がその罪と過ち、現在と過去に犯した虐待をより深く意識し、悪がはびこらないように、ためらいなく闘う決意を固める」ことも願っていました。もちろん、教皇フランシスコがおっしゃった悪や悪魔が500年前のオスマン帝国を意味するものではないでしょう。

時代が変わっても私たちは聖母マリアの助けが必要なだけでなく、その助けによって私たちはキリストに到達できるということです。つまり、私たちが神から引き離し、仲たがいさせようと絶えず試みている悪魔から守ってくださる聖母マリアの取り次ぎによって私たちは神の国に入ることができるということです。皆さんご存知の通りロザリオという名前はバラの冠を意味します。そして、その玉は棘を表し、それは祈りによってバラの花に変わるそうです。祈りによって茨の冠がバラの冠に変えられていくのです。悲しみを喜びに苦勞を幸せに変えてくれるロザリオの月をあたって私達も日々の生活の中でロザリオを手に取り静かに祈りを捧げられる一か月になりますように。

< 典礼コラム > 「ミサに与る前に(聖書)を読んでいこう」

皆様が主日ミサに与る時に「聖書と典礼」の小冊子をお取りになるとと思いますが、当日の分だけでなく、次週の分もお持ちになり事前に読んでおくことをお勧めします。10月の予定は次の通りです。

10月5日 年間第27主日

【1】 ハバクク 1・2-3; 2・2-4

【2】 ニテモテ 1・6-8, 13-14

【福】 ルカ 17・5-10

10月12日 年間第28主日

【1】 列王記下 5・14-17

【2】 ニテモテ 2・8-13

【福】 ルカ 17・11-19

10月19日 年間第29主日

【1】 出エジプト 17・8-13

【2】 ニテモテ 3・14～4・2

【福】 ルカ 18・1-8

10月26日 年間第30主日

【1】 シラ 35・15b-17, 20-22a

【2】 ニテモテ 4・6-8, 16-18

【福】 ルカ 18・9-14



敬老祝賀会が開かれました

9月14日（日）十字架称賛の祝日ミサの後、敬老祝賀会が開かれました。

今年の敬老祝賀の該当者は5名で、当日出席された方は2名でした。残暑が厳しい中でしたが、ホワイエに満席の大勢の方々が参加されました。張神父様からのお祝いの言葉と記念品贈呈があり、しばらく歓談してからは森田様ご夫妻の三味線の演奏があり、皆様に民謡を歌いました。

75年という長い年月には語りつくせない程の色々な出来事がありだった事でしょう。これからも健康に気を付けて楽しく充実した人生を歩まれることをお祈りいたします。



小澤竹俊先生の講演会

「より良き最期を迎えるために」

～介護する側、される側の心のケアについて～

9月21日（日）主日ミサの後、中和田教会・戸塚教会福祉部共催で「めぐみ在宅クリニック」院長の小澤竹俊先生による講演会がありました。当日は両教会や地域の皆様が大量参加されました。

小澤先生は穏やかな親しみやすいお人柄で、医師になられた理由は苦しんでいる人のためという事でホスピス勤務の後、「めぐみ在宅クリニック」を開院され院長となりました。その経験から学校を中心にして「いのちの授業」を展開し、2013年より人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始されています。

先生のお話はホスピスでの経験から癌などの終末期での患者さんの思いや医療関係者との対話など、とてもデリケートな配慮を要する言葉のやりとりの例をあげ、苦しんでいる人がその苦しみをどうわかって欲しいのかを探り、丁寧に対応するやり方を教えてくださいました。そして、その苦しみを軽減することのできる人は誰か、その方法は何かなどをいくつか提示されました。これから介護する立場の方、される立場になる方には大変ためになるヒントを頂いたことと思われまます。

講演の後は、ホワイエで小澤先生を交えて立食茶話会が開かれました。



委員会便り

教会委員会議事録

【1】 はじめの祈り

【2】 張神父様のご挨拶



【3】 今後のミサ、典礼、行事の予定

9月のミサ、典礼、行事の確認をしました。

- ・9/14 (日) 敬老茶話会
記念品贈呈、スナップ写真、三味線演奏、委員会報告は敬老茶話会でを行う。
- ・9/21 (日) 小澤竹俊先生講演会
エンドオブケアへの献金箱を準備する。講演後立食形式で振り返りを行う。
- ・9/27～9/28、第15回横浜地区教区懇談会
会場：軽井沢修道院、柳下委員長参加
- ・10/5 (日) 第5地区共同宣教司牧委員会

【4】 2026年度活動計画ならびに予算の検討

- ・来年度の活動計画と予算を10/5 (日) までに提出。10/11 (土) の委員会で決定する。

【5】 AED 設置について

- ・教会には設置しない。地区センターから借りる(館長様からの承認済み)

【6】 防災グッズ手配について

- ・司祭館の備品はガスボンベを除いて購入済

【7】 マリア像周辺の整備について

- ・導線をコンクリートタイルで、周辺を芝生にする案は、再検討する。(理由：すでに設置したタイルがすぐに割れた。芝の管理ができるか不明)

【8】 各グループより

○典礼グループ

- ・「ミサのしおり (ベトナム語版) グェンティワンさんの協力で完成」
- ・ミサでの共同祈願は聖書と典礼の例文×3、中和田共同体に関する祈願、召し出しの5祈願を標準とする。
- ・ミサでの拝領の歌は、司祭が聖体拝領をしているタイミングで始める。
- ・ミサの奉献文の鈴は、奉献文の最初に1回、「…私の体」「…血の杯」おのおので2回とする。(じゃらじゃら鳴らさない)
- ・「臨終から葬儀まで (仮題)」は原案が完成。今後内容を検討し、修正を加える。

○広報グループ

- ・広報誌の原稿締め切りは毎月20日です。校正も行うので期日を守りましょう。

○財務グループ

- ・一般会計、建設会計、愛の献金会計の報告がありました。

○総務グループ

- ・お一人の方の緊急連絡先はほぼ集まった。
- ・掃除の連絡網はできた。

○宣教グループ

- ・区民クリスマスの練習が始まった。
10/19、11/2、11/30 練習、12/7 の15:00 くらいから本番の録画予定。
- ・サマーキャンプ 7/31～8/2 函嶺白百合の報告
中和田教会からは石井さんが参加 (全体で子ども22人)
- ・初聖体に向けて小学校3年生が準備を始めた。
(毎月第2日曜日)

○営繕グループ

- ・9/28 のミサ後に草取りを行う。

○バザー委員会より

- ・今年度は従来通りのやり方で行う。

○その他

- ・次回委員会：10月11日 (土) 10時～



【9】 終わりの祈り

～みんなで考えましょう (2) ～

7月号でも触れましたが、現在、一般会計、建設会計の献金をされている方は約70%が70歳以上です。また、一般会計、建設会計共に2025年から単年度赤字ベースになります。今後、この状態が続くと建設会計は2038年から返済不能となります。先送りできない喫緊の課題です。今後どうしていくか一緒に考えていきましょう。



文責：森脇信行



磯子教会への巡礼・再会

8月8日（金）中和田教会の6名の信徒が磯子教会へ巡礼に行っていました。この巡礼は、5月27日（火）に磯子教会の方々が「2025年 希望の巡礼者」で中和田教会に来られた際にお誘いを受けたことがきっかけです。2か月ぶりの再会でした。

この日は「聖ドミニコ司祭」の記念日にあたり、谷脇神父様の司式でミサが捧げられました。ミサ後は再会を喜ぶ両教会の皆様方と記念写真を撮りました。その後は信徒会館で皆様心づくしの軽食を頂きながら磯子教会の歴史や神父様方の話題で時を忘れて語り合いました。

丁度その時、かつて中和田教会で主任司祭として在任されていた鈴木勁介神父様がお顔を見せにいられてご挨拶されました。思いがけない出会いや再会に巡りあわせ、他教会との交流も良いものだと実感しました。

磯子教会は入り口に続く道からイエス様の両手を広げた御像が私たちを迎えてくださり、それを目指してのぼっていくと、和風の庭園があり、聖堂棟と信徒棟に分かれて配置されています。とても落ち着いた気分になれます。中和田教会よりは規模が大きく信徒数も多いそうです。これからも色々な機会を通して交流が続いていくと良いですね。磯子教会の皆様、ありがとうございました。

(武田幸子)



教会ごよみ(10月・11月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
10 月	3	金	初金ミサ(10:00)		入門講座(10:30)
	5	日	主日ミサ(9:00)	年間第27主日	<u>ロザリオ1 (担当：第3地区)</u>
	11	土			教会委員会(10:00)
	12	日	主日ミサ(9:00)	年間第28主日	<u>ロザリオ2 (担当：第1地区)</u>
	17	金			入門講座(10:30)
	19	日	主日ミサ(9:00)	年間第29主日(世界宣教の日)	<u>ロザリオ3 (担当：第2地区)</u>
	26	日	主日ミサ(9:00)	年間第30主日	<u>ロザリオ4 (担当：第3地区)</u> バザー
11 月	2	日	主日ミサ (9:00)	死者の日	<u>(担当：第1地区)：</u>
	7	金	初金ミサ(10:00)		入門講座(10:30)
	8	土			教会委員会(10:00)
	9	日	祝日ミサ (9:00)	ラテラン教会の献堂[祝]	<u>(担当：第2地区)</u>
	16	日	主日ミサ(9:00)	年間第33主日	<u>(担当：第3地区)</u>
	21	金			入門講座(10:30)
	23	日	祭日ミサ (9:00)	王であるキリスト[祭]	<u>(担当：第1地区)</u>
30	日	主日ミサ (9:00)	待降節第1主日	<u>(担当：第2地区)</u>	

※ロザリオの祈りは、主日ミサ前（8：30）に行います。